



休憩中のストーブの暖かさ！
みんな手に息を吹きかけながら温まりました



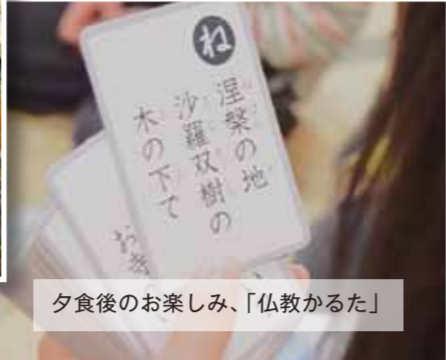
曇(みぞれ)が舞い、冷たい風が吹く中、
歩を進める子どもたち



仏教のしきたりに従った無言での夕食。
初めての経験でしたが、みな上手にできました



「醍醐の桜」に洒水するための
「手野の名水」



夕食後の楽しみ、「仏教かるた」



2日目の加藤神社にて。傷ついた熊本城をバックに記念写真



ご飯の準備も、「修行」の一環。
子ども自ら用意しました



宮司から正しい参拝法を学び、
真剣な表情でお参り。



盛り上がった仏教かるた大会。
「今、わたしが取るの早かったよ〜!」。

二日目

加藤神社〜梵鐘開眼供養式

一日目

国造神社〜阿蘇神社



さくら祈願と 醍醐の桜植樹式・梵鐘開眼供養式 フォトライブラリー

平成29年4月2日(日)・3日(月)



子どもたちが、自分の夢を短冊に書きました



復興への祈りと子どもの夢をのせて、
風船が空に舞い上がりました



2日目は奇跡的な晴天。
笑顔がこぼれました



初お目見えの「復興の鐘」



青空の下に、クラシックが響き渡りました



瑞鷹株式会社と共に作った
記念品の日本酒



鐘樓堂のそばに3本目の「醍醐の桜」を植樹



初めての鐘つきを、子どもたちもお手伝い。真剣な表情



子ども山伏も並ぶなか、
式典は厳かに行われました



祈りを込めた鐘の音は、
熊本・阿蘇まで届いたことでしょう



参加者全員で手を合わせ、
熊本地震からの復興を願いました